

中学生のピロリ菌検査の感染率と感染検査の精度に関する検討について
お知らせいたします。

2018年4月1日

「中学生のピロリ菌検査事業における感染率と感染検査の精度に関する検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	中学生のピロリ菌検査事業における感染率と感染検査の精度に関する検討
所属(診療科等)	信州大学医学部(小児医学教室)
研究責任者(職名)	中山佳子(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月5日
研究の意義、目的	松本市が施策として行なう中学生のピロリ菌検査において、感染率と感染検査の精度を明らかにすることが目的です。今後、中学生のピロリ菌検査事業の妥当性を評価するために重要な情報になると考えています。
対象となる方	2018年4月1日以降に松本市のピロリ菌検査の一次スクリーニング検査と二次スクリーニング検査を受けられた方(研究終了予定 2023年3月5日)
利用する検査結果	一次スクリーニング検査:ピロリ菌の尿中抗体と血清抗体検査 二次スクリーニング検査:尿素呼気試験、学校検尿の蛋白尿の有無
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	試料・情報の提供を受ける予定はありません。
研究方法	中学生のピロリ菌検査事業における上記の検査結果を多数例で検討し、感染率と感染検査の精度を検討します。本検討で扱う情報には、個人が特定される情報は含まれません。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	松本市医師会(責任者:唐澤博之) 信州大学医学部小児医学教室(責任者:中山佳子)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部小児医学教室 研究責任者:中山佳子
問い合わせ先	松本市医師会医療センター(電話:0263-32-8042, 担当 奈須・五味)

【既存の検査結果】を集計しますので、【新たな診察、検査、検体の採取】の必要はありません。

被験者を特定する個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

あなたあるいはあなたの子どもの検査結果を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合には、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。